



会社DATA

株式会社横江ファーム

- 本社 / 草津市北山田町2254-4
- 設立 / 2011(平成23)年
- 代表 / 横江 傳造
- 従業員数 / 45名
- 事業内容 / 軟弱野菜の周年栽培、根菜類・果菜類の栽培
- 問い合わせ先 / TEL:077-535-5510
- URL / <http://www.yokoe-farm.co.jp/>

「小松菜ペースト」を使った栄養満点の2種類の「ドレッシング」

草津市で小松菜、水菜を中心に高品質野菜を提供している株式会社横江ファーム。「消費者が求める野菜を作りたい」を理念に、天然素材での自社製堆肥や、補虫機を使った「低農薬野菜」の実現など、さまざまな工夫で安心・安全な野菜づくりをしている。

そんな横江ファームが自社栽培の小松菜を使った加工製品を7月に発売した。その一つが一般向けに発売された「小松菜ペースト」。これまで堆肥にするしかなかった規格外の外葉を有効活用するために生まれた商品

だ。すでに業務用として草津市の学校給食等に提供して、シチューやソースに使われ好評を得ている。着色料を一切使用していないのに加熱しても鮮やかな緑色のままが特長で、常温保存ができ栄養価も高い。パンや麺などに混ぜて使うこともできる。

その「小松菜ペースト」をベースに開発したのが2種類の「かける小松菜ドレッシング」の「だし」タイプと「しょうゆ」タイプだ。ペースト同様に野菜嫌いの子供や高齢者も食べやすく、野菜不足を補えると期待されている。

SHIGAGIN TOPICS

国際協力銀行 (JBIC) と業務協力協定を締結

当行は8月11日、株式会社国際協力銀行(略称:JBIC※、本店・東京都)と「業務協力協定書」を締結しました。

今回の協定締結により、海外ビジネスを展開あるいは検討されているお取引先に対し、世界各国の投資環境情報のご提供と、現地通貨での資金調達など資金面でのサポートが一層充実します。

協定書交換式で当行の児玉常務は、「新興国での資金調達体制を強化できた」と述べ、「アジアに強いしがぎん」をさらに推進させる協定の効果を強調しました。

JBICは、日本政府100%出資の政策金融機関であり、一般の金融機関が行う業務を補完することを旨としつつ、日本の産業の国際競争力維持及び向上等を通じ、日本と国際経済社会の健全な発展に寄与することを目的としています。

当行はこれまでも、各国の金融機関、行政機関との業

務提携を結ぶことで、お取引先の海外進出・展開のサポート体制を充実してまいりました。今後も、近畿地銀で唯一の海外支店である香港支店をはじめ、上海駐在員事務所、バンコク駐在員事務所の海外3拠点と本部アジアデスクを結ぶネットワークで、お取引先の海外ビジネスをサポートしてまいります。



協定書を交わした児玉常務(左)と国際協力銀行の家田執行役員

※Japan Bank For International Cooperation